

チェーンソー丸ヤスリの常備方法について

福島・新高製品事業所 下村 光昭
森田 茂雄
山内 和幸

要 旨

丸ヤスリの紛失や損傷を防止するため、廃品の家庭用ガスパイプを利用して、ヤスリホルダーを考案し腰鉋に装着するようになった。

このことによって紛失や損傷の防止ができ、常に良好な目立を行なって安全の確保、振動病の予防、更には能率の向上に役立せることができた。

この改善がはづみとなって職場の仲間から色々なアイデアが出された。古いテレビのアンテナを利用したヤスリホルダーを作ったり、ソケットレンチもナス環で腰鉋の鉋等に装着する等の改善が行なわれて、職場では金をかけなくても業務の改善ができ、また物を大切に経費の節減を図るという思想が高まった。

は じ め に

私共の事業所では、作業能率の向上と安全衛生対策の推進を常に一体のものとして考え、積極的に業務の改善と技術の研究開発に取り組んでいる。その結果、この課題については極めてささいなことではあるが、実はこのことが作業の安全と能率の向上、更には振動病の予防のために、大変大きい役割りを果たしていることがわかったので発表する。

I 課題をとりあげた動機

チェーンソーの丸ヤスリを今迄は矢袋等に入れて携帯していたが、深いササやボサに矢袋が引掛ったり、クサビの出し入れの時などに紛失したり損傷することがよくあった。紛失や損傷を防止するだけなら、丸ヤスリは一定の場所に置いてそこで目立をすればその問題は解消する。しかし、それでは目立の必要なときに手軽に使用しにくく、常に良好な刃の状態で作業することが難しい。こうしたことは作業の安全と能率の向上、そして振動病予防の上からも許されることではない。このため丸ヤスリは常に携帯し使用しているが、紛失や損傷による経済的損失と紛失した時、探し出すための時間の無駄をなくすための方法を常々考えていた。

ではどのように改善すればよいかであるが

1. 矢袋に替る物を考える
2. 安価で入手容易なもの
3. 作業の邪魔にならずに紛失や損傷防止ができるもの

この3点を基本に考えを進めていたところ、たまたま、廃品回収場に捨ててあった家庭で使っているガス用の銅パイプを利用したらどうかということに気付いたことが、この改善方法のヒントとなった。

II 改善方法

この銅パイプを図-1のように腰鉈のサヤの長さに合わせて切り、ビニールの粘着テープ等で固定ヤスリをこの銅パイプの中に差し込んで携帯する。こうすれば邪魔にならずにまた紛失したり損傷することもなく、問題点は解消されると考え改善してみた。

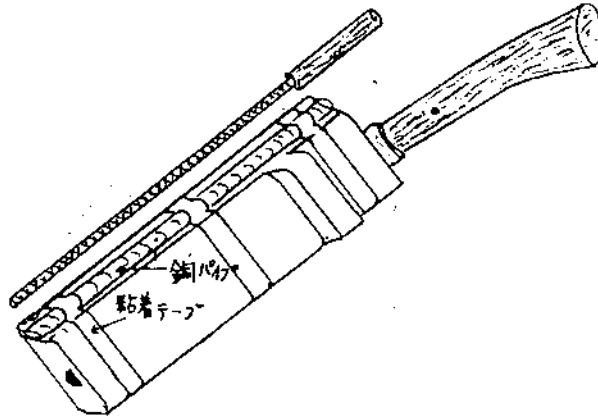


図-1

またこの小さな改善が次の改善へのはずみとなって、チェーンソー工具（ソケットレンチ）も改良してみた。

ソケットレンチはソーチェーンの調整にはなくてはならない工具だが、もう一つの工具であるデブスゲージや、ヤスリとともに矢袋等に入れて持歩いていたため、紛失してしまうことがままあった。ヤスリはホルダーを考案したことで問題点が解決したが、ソケットレンチやデブスゲージの紛失を防止するには、矢袋に入れず、腰鉈の紐等に装着出来るようにしようと考え、ソケットレンチを改良してみた。

ソケットレンチは図-2のように矢印の部分を丸ヤスリで擦り落して穴をあけ、ナス環で腰鉈の紐に装着出来るようにした。またソケットレンチのドライバー部分を平ヤスリで薄く擦り落してバーの溝に入るようにし、この掃除が簡単に出来るようにしたのでデブスゲージを現場に携行しなくてもよいようになり、その分だけ持ち歩きも楽になるとともに紛失も無くなった。

なお、デブスゲージは休憩小屋等に備付けておき、必要に応じて使用している。

III 改善結果

これらのことを改善したのは昭和59年4月頃であり、現在まで2年近くになるがこの期間中、ヤスリと工具の紛失と損傷の防止の目的は完全に果すことができた。職場の中では、仲間達が改善に大きな関心を示すようになり、廃物利用のアイデアが出された。一般家庭で使っていて古くなり不要となったラヂオやテレビのアンテナを利用して、ヤスリホルダーを作ったのもその一つで、このような創意工夫による意見交換が盛んに行われるようになり、職場の和が一層広がってきた。このように、例え此細なことであっても一寸した創意工夫で廃品を活かして使うことができ、更には物を大切にしよう

うとする心と、経費の節減に努めなくてはならないといろいろの気持が職場に一層広まって、厳しい国
 有林野事業の現状を改めて認識することにもなった。

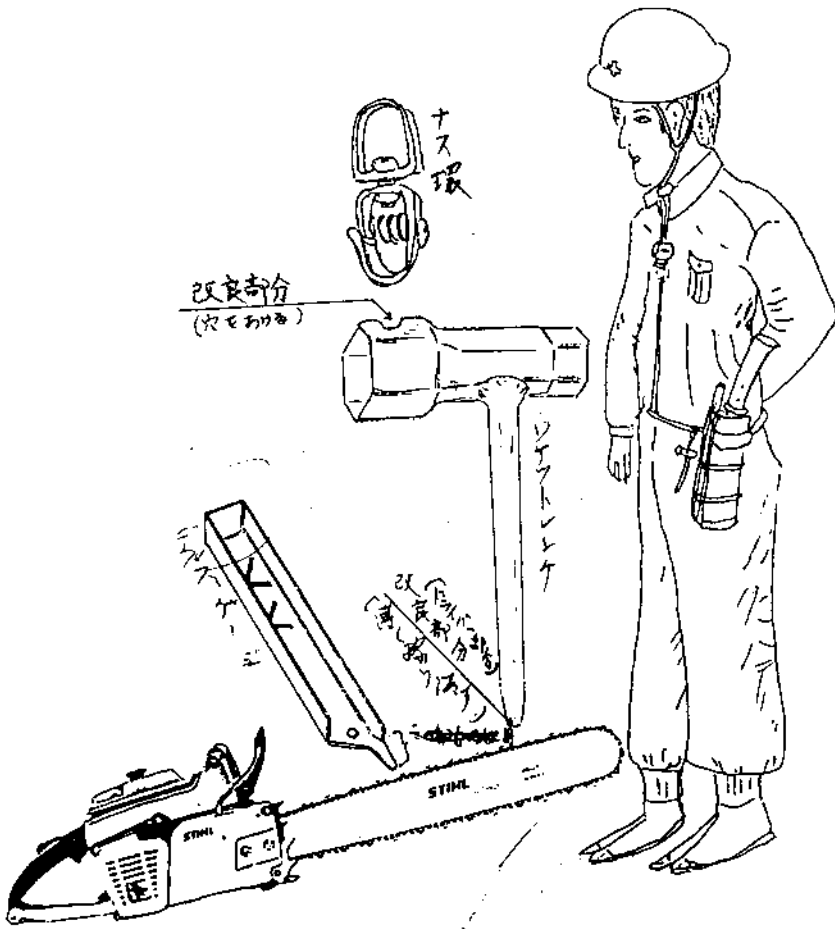


図-2

IV 今後に於ける問題点

廃品を利用したり、工具も自分自身で改良できることで経費もかからず問題はないが、鉋の鞘を製造する段階でヤスリを納めることができるように、鉋の鞘自体を改良することを考えたい。また、ソケットレンチについての、私共の改良の内容はスパナ部分、ドライバー部分ともに強度その他技術的な事柄も含まれているので、今後メーカーに意見具申をし改良するよう働きかけを考えている。

おわりに

この発表は此細なことではあるが、例えそうであっても、事業所全体では大きな経済効果を生み出し、地道な安全性につながることになり、積極的に改善の討議を積重ねることから実践することが、国有林野事業改善に向けての一助になれば幸いと思う次第である。この機会に一層の御指導と御批判を賜って更に改善に努めて参りたいと思う次第である。